

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年3月17日

商工中金

地域金融機関と協調し、新たな物流センターを建設する 迫トラック株式会社様に対して総額13億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローン等の取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業等の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（仙台支店）は、迫トラック株式会社様（本社：宮城県登米市、代表者：上野 寿夫様）に対し、総額13億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と仙台銀行（※1）が共同アレンジャーを務め、七十七銀行が参加し、地域金融機関との協調によりその組成が実現したものです。

（※1）2020年2月、商工中金と仙台銀行は、シンジケートローン業務に関する協力文書を締結しています。

同社は、冷凍食品等食品中心の貨物運送業者です。宮城県栗原市の物流拠点をはじめ、仙台、盛岡、郡山に事業所を構え、東北エリアを中心にあらゆる輸送に対応しております。

今回、同社は、本件により調達した資金で、長短借入金のバランスの是正による営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチ解消を図るとともに、新たな物流センターを建設します。同センターは、急速冷凍設備を備え冷凍から冷蔵、常温の3温度帯に対応可能。また、太陽光自家発電設備も設置し、BCP対策や環境負荷削減の取り組みも行います。

商工中金は、現地訪問や経営者ヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みや課題を共有。同社の企業価値向上には、新倉庫建設による保管業務の拡充及び既存債務のリファイナンスが不可欠と判断し、地域金融機関と協調して、本融資契約を締結しました。また商工中金は、ESG診断（※2）を活用した経営者との対話により、同社の持続的な企業価値向上に向けた取り組みを支援しています。

（※2）ESGに関しての取り組み状況を簡易に診断できるツール

商工中金は、地域金融機関と連携してお取引先の課題解決に繋がる財務構造改革をサポートし、また本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	13億円（タームローン5億円、コミット型タームローン8億円）
共同アレンジャー	仙台銀行
共同アレンジャー兼エージェント	商工中金
参加金融機関	七十七銀行
契約締結日	2022年3月11日



【物流センター完成イメージ】

【迫トラック株式会社様の概要】

所在地	宮城県登米市迫町森字芝前78	資本金	2,500万円
代表者	上野 寿夫様	従業員数	195名（2022年2月現在）
業種	一般貨物運送業	設立	1966年8月